



富山物流センター

- 本社所在地：富山県富山市
- 事業概要：一般貨物自動車運送業
倉庫業、廃棄物収集運搬業
一般乗合旅客自動車運送業
食品卸売業
- 常時使用する従業員：278名
(グループ全体・2026年3月時点)
- 現在の売上高：69億円
(グループ全体・2026年3月期)
- 法人番号：4230001000047
- Web：https://www.aikawa-gr.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
相川 亮

富山から、日本そして世界で躍動する企業グループへ

当社グループは、物流を基盤に商流・環境・農業へと事業領域を広げながら、地域社会とともに成長してまいりました。私たちは、「地域社会・日本・世界へ、事業を通じて貢献する」ことを使命とし、安心・安全・豊かさを広げる企業グループを目指しています。

富山に根差した事業活動を基盤に、国内外のネットワークと商社機能を活かし、新たな価値の創出に挑戦します。また、地域資源を活かした事業の展開や官民協働による地域課題の解決を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2029年にグループ売上高100億円達成、2033年に150億円達成に向けて、提案力とサービス品質の向上を図り、お客様から選ばれ続ける企業として、年率10%の成長を目指す。
- ・国内外のグループ事業を3つの領域（ロジスティクス事業、地域共創事業、商事事業）に分類し、それぞれの事業特性に合わせた規模拡大に取り組む。

課題

- ・サービス価値の向上と適正評価の獲得
- ・グループアセットの最適活用
- ・商事事業における国内外ネットワークの活用
- ・地域に根差した官民協働事業の推進
- ・次世代人材の確保と技能継承
- ・専門人材の育成と組織力の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

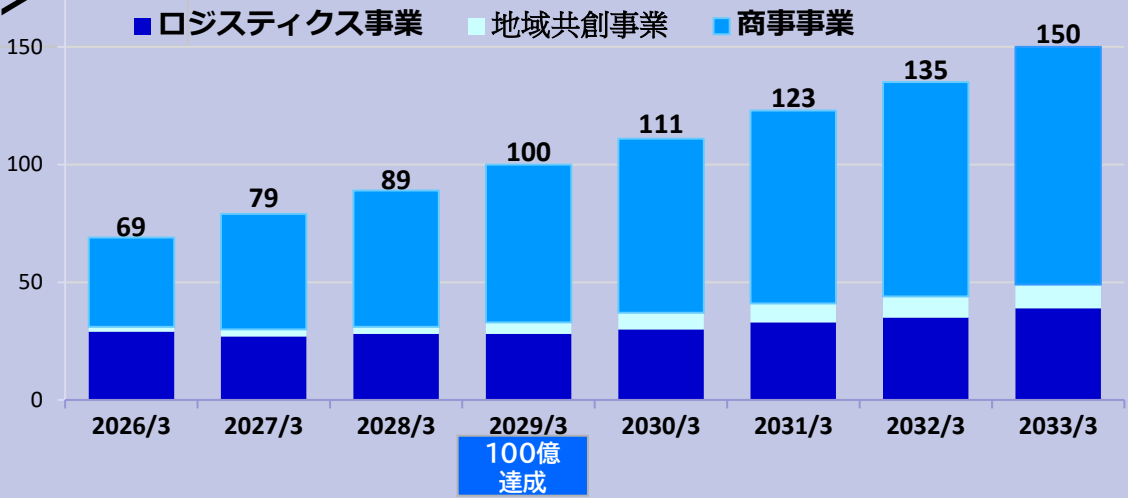
- ・営業人員の拡充と専門教育の推進を通じて、お客様への提案力を強化し、当社サービスの評価向上を図る。
- ・アセットの有効活用により、新たな事業機会の創出を図る。
- ・地域資源を活かした商材の開発・開拓と国内外の営業基盤の相互活用を推進し、新たな商機の創出を図る。
- ・行政や地域との連携を強化し、地域課題の解決を図る。
- ・多様な人材の確保と教育指導の強化により、次世代を担う人材の育成と専門知識・技能の継承を図る。

実施体制

- ・経営トップを責任者とし、グループ各社が連携する推進体制を構築する。グループ全体の経営資源を有機的に結び付け、3事業領域それぞれの成長を推進する。
- ・グループ横断での情報共有体制の整備や、専門性向上に資する教育体制の充実を図り、成長戦略を着実に実行できる体制を構築する。
- ・経営戦略会議等を通じて、各施策の進捗管理を毎月実施し、継続的な改善を図りつつ目標達成に向けた実行力を高める。

売上高100億円実現目標とグループ体制

＜グループ売上目標＞



- ロジスティクス事業：運送、倉庫、荷役
廃棄物収集運搬
- 地域共創事業：スクールバス
コミュニティバス
農水産物生産・加工
- 商事事業：食品・関連備品等
の卸売・輸出入

＜グループ体制＞

株式会社アイカワ
物流倉庫業・食品等卸売業



○法人番号：4230001000047（アイカワ）、2230001018396（TNIロジスティクス）、7230002000398（イレブンシステム）、2230001021318（AO FARM）
該当なし（相川（広州）商貿）、該当なし（相川貿易（香港））